

## 2019年度古野給付奨学生（大学生）

### 推薦募集要項

公益財団法人同盟育成会

#### 奨学金の金額

月額4万円、年間48万円（返済不要）

#### 給付期間

奨学生採用が決まった年の年度初めから、在籍する大学の最短卒業時まで（最長2年間）とします。

奨学生が退学したとき、病気などで成業の見込みがなくなったとき、または、学業成績、性行が不良と認められるときは、奨学金を打ち切ります。

#### 応募者の資格

- 1、2019年4月に、日本の4年制大学の3学年に進級し、ジャーナリストあるいはジャーナリズム研究者を目指して勉学に励んでいる方。  
ただし、大学卒業後の進路まで拘束するものではありません。結果的に異なる分野に進まれても問題はありません。
- 1、志操堅固、健康優良で、学業成績優秀な方。  
学業成績の目安は大学1、2年生時の成績表で、優あるいは優相当以上の評価が5割以上あることとします。
- 1、学費の援助が必要と認められる方。  
給与所得、事業所得など所得の形態にかかわらず、家計（両親の合計）の支払う住民税（市区町村民税・都道府県民税）の課税所得（課税標準額）の合計が350万円までの方。  
他の奨学金との併用は可能です。

#### 応募方法

- 1、大学を通じて応募。奨学金希望者本人から直接の申し込みは受け付けません。
- 1、各大学1-2名までの推薦者を決め以下の書類を添えて当財団にお送りください。
  - ① 給付奨学生推薦書（大学学長の捺印が必要。書式は当財団ホームページからダウンロード可）
  - ② 給付奨学生申込書（本人が記入。書式は当財団ホームページからダウンロード可）
  - ③ 作文「私とニュース」1,000字程度（A4横書き1枚）にまとめて下さい。
  - ④ 大学1、2年次の成績証明書
  - ⑤ 大学3年次の在学証明書
  - ⑥ 父母等の「住民税 特別徴収税額の決定・変更通知書」または「住民税課税（非課税）証明書」（平成30年度、コピー可）

（申込書類に記載された個人情報については当財団にて厳重に管理され、奨学生選考審査、及び、奨学生に対する奨学金送金、事務連絡業務以外の目的に利用する事はありません）

### 応募期間

2019年4月1日（月）～5月17日（金）必着  
（一部の書類が間に合わない場合は、当財団にご相談ください）

### 募集定員

25人

### 選考の流れ

作文をはじめ応募書類を審査し、2019年6月5日の当財団の奨学生選考委員会に諮って合否を決定、本人と大学宛に郵便でお知らせします。

### 奨学金の送金

奨学金振込先口座番号（本人名義のゆうちょ銀行総合口座）を提出していただきます。7月1日に初回の奨学金（4～7月の4カ月分、16万円）を振り込みます。8月以降は、偶数月に2カ月分ずつの振り込みとなります。

### 奨学生の義務

#### 1、作文の提出

提出時期：毎年7月と12月  
テーマ：その都度、財団でテーマを提示します。  
長さ：1,000字程度（A4横書き1枚）

#### 1、奨学生アンケートの提出

毎年11月上旬に奨学金の活用状況等に関するアンケートを実施します。

#### 1、研修会への出席

毎年9月と2月に開催する奨学生研修会に参加してもらいます。  
参加者には交通費（公共交通機関利用時の実費）を支給します。

正当な理由なく上記の義務を履行しなかった場合、奨学金を打ち切ることがあります。

### その他

同盟育成会の詳細はホームページをご覧ください。お問い合わせは下記へ。

公益財団法人 同盟育成会 奨学金係

〒100-0011 東京都千代田区内幸町2-2-1 日本プレスセンタービル1階

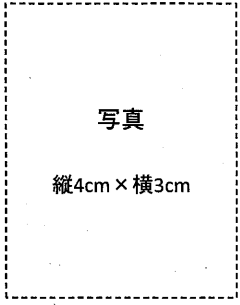
TEL 03-3593-2055 FAX 03-3502-3550

<http://www.doumei-ikuseikai.or.jp>

E-mail [ikusei-k@soleil.ocn.ne.jp](mailto:ikusei-k@soleil.ocn.ne.jp)

以上

# 給付奨学生申込書



フリガナ 氏名	性別 <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	生年月日(西暦) 年 月 日生	年齢 歳
学校名	学部・研究科		

本人現住所 〒 \_\_\_\_\_

携帯番号: \_\_\_\_\_ メールアドレス: \_\_\_\_\_

家族住所(本人と同じ場合は記入不要) 〒 \_\_\_\_\_

電話番号: \_\_\_\_\_

学歴・職歴	(西暦) 年	月	高等学校以降の学歴および職歴を記入 高等学校卒業

免許・資格			

その他	趣味/スポーツ	留学の予定(留学先・時期・期間・目的等)
	健康状態	
	奨学金申込の動機、学業について等	

家族氏名	続柄	氏名(本人以外)	年齢	職業	勤務先・学校名	課税標準額(育成会記入欄)
	父					円
	母					円
						円
						円

一カ月当たりの生活費	収入(月額)				支出(月額)			
	家庭から		円	授業料		円		円
	定職		円	食費		円		円
	アルバイト		円	住居費		円		円
	奨学金:		円	交通費		円		円
			円	教養娯楽費		円		円
	その他:		円	書籍費		円		円
			円	その他:		円		円
収入合計		円	支出合計		円		円	

以上のとおり記載事項に相違ありません。同盟育成会の給付奨学生としてご採用いただきたくお願いいたします。

年 月 日

公益財団法人 同盟育成会 理事長 殿

本人署名 Ⓜ

# 給付奨学生推薦書

年 月 日

公益財団法人同盟育成会 理事長 殿

大学名： \_\_\_\_\_

大学学長： \_\_\_\_\_ 印

記入者名： \_\_\_\_\_

下記の学生を公益財団法人同盟育成会の給付奨学生に推薦いたします。

記

学部・研究科： \_\_\_\_\_

学生氏名： \_\_\_\_\_

推薦理由：

# 家 庭 調 査 書

申請者	所属	学群 _____ 学類 _____ 年次 _____										
	学籍番号	_____					性別	男・女	現住所	〒 _____ TEL ( _____ )		
	フリガナ	_____										
	氏名	_____					家族住所	〒 _____ TEL ( _____ )				
家族及び所得	就学者を除く家族	続柄	氏名	年齢	職業	在職期間	勤務先名称	給与所得の収入金額(税込)	給与所得以外の所得金額			
		父				年		万円	万円			
		母					年		万円	万円		
		父または母 死亡・離別の場合 時期 ( 年 月 ) 理由 ( _____ )										
		主たる家計支持者無職等の場合 時期 ( 年 月 ) 理由 ( _____ )										
						年		万円	万円			
						年		万円	万円			
						年		万円	万円			
						年		万円	万円			
	別居者に 家計支持者に ×印	就学者	続柄	氏名	年齢	学校名	設置者別	学校種別	通学別	控除額		
本人					筑波大学	国立		※自宅 ※自宅外	万円			
						※国公立 私立	※小・中・高・高専・大学 専修(高等・専門)	※自宅 ※自宅外	万円			
						※国公立 私立	※小・中・高・高専・大学 専修(高等・専門)	※自宅 ※自宅外	万円			
						※国公立 私立	※小・中・高・高専・大学 専修(高等・専門)	※自宅 ※自宅外	万円			
家庭の 特殊事情	特別控除項目		控除有無									
	障害者がいる世帯		※有・無		続柄 ( ) 氏名 ( ) 手帳番号 ( )			万円				
	その他											
本人の 状況	家庭からの給付		月額 ( 千円 )				認 定					
	アルバイト		月額 ( 千円 ) 内容 ( _____ )				総収入金額	① 万円				
	奨学金	受給中	月額 ( 千円 ) 団体名 ( _____ )				必要経費	② 万円				
		申請中	月額 ( 千円 ) 団体名 ( _____ )				特別控除額	③ 万円				
	その他の収入		月額 ( 千円 ) 内容 ( _____ )				総所得金額	④=①-②-③ 万円				
学業 成績	評価	高等学校	5	4	3	2	1	平均値	収入基準額	世帯人数	人	
		大学(院)	A	-	B	C	-			⑤	万円	
	修得単位数または科目数						家計充足率		⑥=④÷⑤×100			

- (注) 1. 太線の枠内を記入し、※印は○で囲むこと。
2. 「給与所得の収入金額」欄は、申請の前年1年間の収入金額を記入し、所得証明書、源泉徴収票(写)を添付すること。  
(父と母が給与所得者の場合は父と母両方添付すること。年金受給者の場合は年金振込通知書(写)。失業者は雇用保険受給資格者証(写)。
3. 「給与所得以外の所得金額」欄は、申請の前年1年間の収入金額から必要経費を控除した金額を記入し、確定申告書(写)等を添付すること。  
(父と母が確定申告をしている場合は父と母両方添付すること。)
4. 「家庭の特殊事情」欄について、障害者のいる世帯については障害者手帳(写)、その他については証明するものを添付すること。
5. 「学業成績」欄については、1年次生(編入学生を含む。)にあっては出身学校の成績を記入(科目数で平均値を算出)し、成績証明書を添付すること。2年次以上の者にあっては、前年度までの成績(修得単位数で平均値を算出)を記入し、成績証明書を添付すること。